



佐藤照彦議員

産業振興

# 密殖の解消で品質向上

## 地域営漁計画づくりで提案

質問

- ① 貝殻による漁場整備事業の積極的な推進を図ってほしいがどうか。
- ② 船越湾漁協でプラスチック船の廃船処理対策をやるうとしていいる。県にも働きかけ、町としても積極的に対応してほしいがどうか。
- ③ 密殖の解消でカキ・ホタテの品質向上、ノロウイルス対策強化、殻付きカキのPR強化など風評被害対策を強めてほしいがどうか。
- ④ 耕作放棄地の復元・有効活用に町、町農業委員会

は積極的に対応してほしいがどうか。

沼崎町長

- ① 漁業団体の意向を確認し他県の研究成果も収集しながら検討したい。
- ② 漁協、県と情報交換しながら、町としてどのような対応が取れるか、検討したい。
- ③ 品質向上については、今年度策定する地域営漁計画において提案する。ノロウイルス対策は、今年度、国に要望する。
- ④ 農業者団体などと連携し、地域の農業担い手に遊休農地の活用を訴えたい。

教育行政

# 山田高校の学級増を

## 県に学級増を要望する

質問

山田高校の学級増を実現するための取り組みを強気に展開するべきである。町長、教育長の見解を問う。

沼崎町長

山田高校は地域に根づいた教育拠点とし

## 町の考えを聞く



進学希望者が大幅に増えた山田高校。地元高校への進学希望をかなえるため学級増が望まれます

とにより、町内中学生の山田高校への進学希望者数が増えてきた。

しかし、昨年度から山田高校の募集枠が1学級減となり進学が厳しい状況となりつつある。

また、平成19年度の本町の中学校3学年の総数が、昨年度に比べ12名ほど増となり、さらに地元進学を希望する生徒にとつて厳しい状況となる。このことから、県に対して学級増、募集定員の増を要望していききたいと思っている。